

環境政策局決算の概要

1 決算総括

令和元年度は、「はばたけ未来へ！ 京プラン」実施計画第2ステージに掲げる、徹底した省エネの推進と再生可能エネルギーの普及拡大や2Rと分別・リサイクルの実践によるピーク時からのごみ半減、生物多様性保全などを中心とした施策を推進した。

具体的には、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第49回総会の本市開催を支援し、パリ協定の推進に不可欠な温室効果ガス算定のための「IPCC 京都ガイドライン」が採択された。併せて本市が開催した記念シンポジウムでは、市長が日本の自治体の長として初めて、2050年CO₂排出量正味ゼロを目指す決意を表明し、環境大臣らとともに「1.5℃を目指す京都アピール」を発表した。

また、ごみ半減をめざす「しまつのこころ条例」とこれを具体化した「新・京都市ごみ半減プラン」に基づく取組の推進とともに、使い捨てプラスチックの削減に向けた新たな施策展開などの結果、ごみ量はピーク時の平成12年度（82万トン）から半減、19年連続での減少を達成した。

10月には、バイオガス化施設等の最新技術を導入し、ごみ発電の高効率化等を実現した、南部クリーンセンター第二工場の稼働を開始した。工場併設の環境学習施設「さすてな京都」では、あらゆる世代が楽しく学べる新たな環境学習の拠点として、幅広い分野の体験型プログラムを実施している。

さらに、宿泊税も活用して推進してきた公衆トイレのリニューアルが完了し、洋式化100%を達成したほか、新たに開設したインスタグラム「生きものミュージアム」等のコンテンツを通じて、生物多様性に関する普及啓発を促進した。

今後も、レジリエンスの理念を踏まえるとともに、持続可能な社会を目指すSDGsの実現に向け、市民、事業者の皆様との協働により脱炭素・循環型まちづくりを推進していく。

2 重点取組の実績

(1) 地球環境保全対策

取組名	実 績
再生可能エネルギー等の利用の推進	・太陽光発電システム（347件）、蓄電システム（233件）、HEMS（104件）、太陽熱利用システム（2件）の設置助成 ・地域のコミュニティ組織主体の再生可能エネルギー導入への取組を支援 ・嵯峨越畑小水力発電に関する連携協定締結と更なる導入支援
水素エネルギー普及促進事業	・スマート水素ステーションと燃料電池自動車（FCV）を活用した体験型水素学習事業を実施
市民による地球温暖化対策の推進	・市内全222学区において「エコ学区」への支援を実施 ・「DO YOU KYOTO?」を合言葉に、事業者との連携等による普及啓発を実施 ・こどもエコライフチャレンジ推進事業を全市立小学校で実施

取組名	実 績
事業者による地球温暖化対策の推進	・事業者排出量削減報告書の公表及び事業者への訪問調査（9件）
運輸部門の地球温暖化対策の推進	・京エコドライバーズ宣言登録者数の拡大（累計登録者数 229,621 人（令和元年度末））
国際的な地球温暖化対策の推進	・IPCC 総会の京都市開催を記念したシンポジウム「脱炭素社会の実現に向けて～世界の動向と京都の挑戦～」の開催（令和元年 5 月）
生物多様性保全	・生きものの生息環境の保全（「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」（新規認定数 4 件）） ・理解し行動する市民の支援（自然観察会の開催 13 回，京都市生物多様性フォーラム in 洛西の開催（令和元年 10 月），まちかど生きもの観察記の募集，表彰等（応募 155 件，表彰 21 件）） ・「京の生きものの生息調査」の実施（投稿 239 件） ・Instagram「生きものミュージアム」の開設（令和元年 6 月）

（２）ごみ処理

取組名	実 績
環境先進都市・京都の更なる進化に向けた 2R と分別・リサイクルの促進	・平成 12 年度のピーク時（82 万トン）から半減の 41 万トンまでごみ量を削減（令和元年度末） ・「京都市プラスチック資源循環アクション～プラスアクション 12～」の策定（令和元年 10 月）並びにレジ袋削減に向けた取組支援及びペットボトル削減に向けた取り組みを実施 ・「食べ残しゼロ推進店舗」認定制度の拡大（認定店舗数 1,570 件（飲食店・宿泊施設 1,069 件，食品小売店 501 件（令和元年度末））） ・食品スーパー・百貨店 47 事業者 235 店舗で食品等の販売期限の延長等の取組を実施 ・フードバンク等の活動に取り組む団体に対する助成（3 件） ・徹底した紙ごみの分別指導・啓発の実施 ・大学生・ごみ減量サポーター事業の実施（6 大学 22 名の学生を任命） ・エコ修学旅行の実施（264 校が参加，エコバッグ 20,534 枚配布） ・イベント等のエコ化の推進（京都市認定エコイベント 140 件，リユース食器利用促進助成 57 件，分別リユースごみ箱の貸出 107 件）
ごみ減量活動の推進	・地域単位で古紙類，古着類，缶・びん類等の資源物を回収するコミュニティ回収等の拡大（団体数 3,055 団体（令和元年度末）） ・社会福祉施設等に対する生ごみ・落ち葉処理機購入助成（2 件） ・地域や学校単位での生ごみ・落ち葉等の堆肥化の取組の推進（生ごみ・落ち葉等の堆肥化の活動団体に対する助成 13 件） ・バイオディーゼル燃料として活用する使用済てんぷら油の市民回収の実施（1,694 拠点，回収量 166,970 リットル（令和元年度末））

取組名	実 績
資源物の分別・リサイクルの推進	・せん定枝の分別・リサイクル推進事業の実施 ・資源物や有害・危険ごみを地域に出向いて回収する移動式拠点回収事業の実施（327回） ・小型家電から回収した金を京都マラソンのメダルに活用、祇園祭山鉾の装飾品の修復への活用を検討
事業ごみ減量，分別・リサイクル対策	・大規模事業所に対するごみ減量指導の実施（減量計画書提出件数2,545件（提出率100%），立入指導件数1,097件，講習会の開催6回，2R及び分別・リサイクル活動優良事業所認定件数14件，2R特別優良事業所認定件数7件） ・中小規模事業所に対するごみ減量指導の実施（立入指導件数192件） ・業者収集マンションの管理者講習会の開催（令和2年2月）やマンションの分別状況に係る現地調査の実施
家庭ごみ有料指定袋制の実施	・家庭ごみ有料指定袋の原料の一部（10%）にバイオマスポリエチレンを使用する取組を実施
クリーンセンター運営・埋立地管理	・クリーンセンターでのごみ発電によるエネルギー回収の最大化（発電量1億5,349万kWh/年，売電額8億8,164万円/売電量6,975万kWh）
クリーンセンター等整備	・南部クリーンセンター第二工場の稼働及び新たな環境学習施設「さすてな京都」の開館 ・東北部クリーンセンター大規模改修工事に着手

（３）廃棄物適正処理対策

取組名	実 績
産業廃棄物等適正処理	・排出事業者への立入検査の実施（197件） ・大岩街道周辺地域の継続的な監視活動の実施（職員による監視週3回，委託による監視週4回（平日昼間2回，平日早朝1回，休日1回）） ・民間事業者による岡田山撤去作業の指導等を通じた安全・適正かつ計画的な事業実施（撤去量48,954m³）

（４）し尿処理

取組名	実 績
し尿収集処理	・未水洗化住居等から排出されるし尿の収集・処理 （処理量7,667キロリットル，前年度比△539キロリットル）
観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト	・「観光トイレ」に対する維持管理費用助成（53件）及び施設整備費用助成（3件）の実施（認定箇所53箇所（令和元年度末）） ・公衆トイレのリニューアル完了による公衆トイレの洋式化100%の達成

(単位:千円)

3 環境政策局所管の決算額

(1)一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	10,000	199	-	9,801
使用料及び手数料	4,154,738	4,320,588	-	△ 165,850
国庫支出金	335,498	319,166	-	16,332
府支出金	68,731	50,524	-	18,207
財産収入	3,875	1,988	-	1,887
寄附金	1,000	1	-	999
繰入金	1,392,924	961,023	-	431,901
諸収入	1,916,234	1,883,218	-	33,016
計	7,883,000	7,536,707	-	346,293

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
環境費	20,733,000	19,443,981	180,600	1,108,419
環境総務費	2,282,822	2,232,076	-	50,746
環境保全費	665,024	477,737	-	187,287
ごみ処理費	8,033,972	7,334,823	130,800	568,349
ふん尿処理費	500,805	434,810	-	65,995
機材管理費	240,127	223,136	-	16,991
環境施設整備費	9,010,250	8,741,399	49,800	219,051

4 環境政策局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	20,733,000	20,733,000	19,443,981	1,108,419 (180,600)
(1 地球環境保全 対策) 環 境 保 全 対 策		823,297 (△ 1,009)	822,288	634,097	188,191
	環境基本計画の推進	4,604	4,604	3,954	650
	地球温暖化対策条例の推進	25,450	25,450	12,152	13,298
	再生可能エネルギー等の利用の推進 すまいの創エネ・省エネ応援事業 住宅用太陽光発電システム・蓄電システム H E M S ・太陽熱利用システムの普及拡大 京都市市民協働発電制度の普及支援 地域における再生可能エネルギー導入支援 など	244,299	244,299	120,330	123,969
	水素エネルギー普及促進事業	22,883	22,883	16,689	6,194
	市民による地球温暖化対策の推進 「エコ学区」ステップアップ事業 「DO YOU KYOTO?」推進事業～環境に やさしいライフスタイルへの転換～ こどもエコライフチャレンジ推進事業	76,037	76,037	71,923	4,114
	事業者による地球温暖化対策の推進 事業者排出量削減計画書制度の推進 K E S 認証取得普及促進 など	7,931	7,931	7,741	190
	運輸部門における地球温暖化対策の推進 次世代自動車普及促進事業 エコドライブ推進事業 自動車環境対策の推進 など	5,485	5,485	4,549	936
	国際的な地球温暖化対策の推進 I P C C 総会京都市開催記念事業 <政 策> K Y O T O 地球環境の殿堂・京都環境文化学術 フォーラム など	17,420	17,420	15,196	2,224
	京（みやこ）のアジェンダ21の推進	12,490	12,490	12,490	-
	環境影響評価	2,361	2,361	1,306	1,055
	生物多様性保全	11,242	11,242	10,107	1,135
	京都環境賞	1,413	1,413	1,181	232
	京（みやこ）エコロジーセンター運営	151,384	151,384	151,384	0
公 害 対 策	ダイオキシン類モニタリング調査	10,518	10,518	10,395	123
	大気汚染対策 大気汚染常時監視、有害大気汚染物質モニタリン グ調査など	168,330	168,330	142,553	25,777

(環境政策局－1)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
(2 ごみ処理) ごみ減量， リサイクルの 推進	水質汚濁対策 河川水質・地下水質の常時監視，浄化槽設置補助 など	千円 36,032	千円 36,032	千円 31,206	千円 4,826
	騒音・振動対策 自動車騒音・道路交通振動調査など	8,259	8,259	6,519	1,740
		18,728,726 (15,238)	18,743,964	17,716,317	847,047 (180,600)
	環境先進都市・京都の更なる進化に向けた2Rと 分別・リサイクルの促進 使い捨てプラスチック削減推進事業 <政 策> 食品ロス削減等推進事業 紙ごみ削減推進事業 「新・京都市ごみ半減プラン」の進捗管理 事業者報告制度，市民モニター制度の運用など イベント等のエコ化の推進 など	106,706	106,706	98,602	8,104
	環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」	6,500	6,500	3,621	2,879
	ごみ減量活動の推進 生ごみ減量推進事業 地域における生ごみ堆肥化など 生ごみ・落ち葉の堆肥化等の活動支援 電動式生ごみ処理機やコンポスト容器の購入助 成 生ごみ・落ち葉の堆肥化の活動団体に対する助 成 コミュニティ回収等の集団回収事業 市民・事業者とのパートナーシップによるごみ減 量活動の推進 廃食用油燃料化事業 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業 廃食用油燃料化施設運営，保守管理	345,194	345,194	278,988	66,206
	資源物の分別・リサイクルの推進 せん定枝の分別・リサイクル推進事業 資源物の拠点回収の推進 移動式拠点回収事業 小型家電リサイクル資源の活用 資源物の持ち去り禁止等啓発パトロール	115,646	115,646	110,198	5,448
	空き缶，空きびん，ペットボトルのリサイクルの 推進 資源リサイクルセンター運営，保守管理 など	589,571	589,571	588,992	579
	プラスチック製容器包装のリサイクルの推進 圧縮梱包施設運営，保守管理 など	347,913	347,913	336,221	11,692
	事業ごみ減量，分別・リサイクル対策 排出事業者に対する指導啓発 業者収集マンションごみの分別啓発 事業ごみ組成調査	15,951	15,951	13,406	2,545
	一般廃棄物処理業者指導	2,202	2,202	1,731	471

(環境政策局一2)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
ご み 収 集	基金積立金 家庭ごみ有料指定袋からの収入相当分（製造経費等を除く）の環境共生市民協働事業基金（京都市民環境ファンド）への積立	1,067,500 (64,081)	1,131,581	1,131,581	0
	家庭ごみ有料指定袋制の実施 指定袋の製造、保管、配送経費	699,000	699,000	559,067	9,133 (130,800)
	定期、資源ごみ収集 定期収集 週2回、定曜日収集 空き缶、空きびん、ペットボトル分別収集 週1回、定曜日収集 プラスチック製容器包装分別収集 週1回、定曜日収集 小型金属類、スプレー缶分別収集 月1回、定曜日収集 ごみ収集福祉サービス（まごころ収集）等の実施	2,817,760 (△ 9,290)	2,808,470	2,682,355	126,115
	大型ごみ収集	374,708 (9,290)	383,998	382,992	1,006
ま ち の 美 化	「世界一美しいまち・京都」の推進 観光地、繁華街等における美化・啓発活動 市民ボランティア団体等による清掃活動への支援 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業など	37,473	37,473	31,194	6,279
	不法投棄・散乱ごみ対策等 地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与 不法投棄・散乱ごみ収集 など	103,578	103,578	96,661	6,917
ク リ ー ン セ ン タ ー 運 営 ・ 埋 立 地 管 理	クリーンセンター運営 焼却炉運転、残灰処理、保守管理、南部クリーンセンター第二工場環境学習施設の運営など	3,643,023 (△ 97,668)	3,545,355	3,243,033	302,322
	北部クリーンセンター関連施設運営	39,381	39,381	39,099	282
	埋立地管理 東部山間埋立処分地等運営	604,959	604,959	522,211	82,748
ク リ ー ン セ ン タ ー 等 整 備	クリーンセンター焼却炉等改修	291,892 (97,668)	389,560	389,474	86
	南部クリーンセンター第二工場整備	6,124,842	6,124,842	6,085,065	39,777
	東北部クリーンセンター大規模改修工事	179,054 (△ 12,929)	166,125	130,772	5,353 (30,000)
埋 立 処 分 地 整 備	東部山間埋立処分地整備 橋梁補修工事、雨水流入対策工事など	184,064	184,064	163,719	20,345
	広域最終処分場建設負担金	32,270	32,270	30,150	2,120
(3 廃棄物適正処理対策)		566,721 (△ 14,229)	552,492	546,047	6,445
産 業 廃 棄 物 等 適 正 処 理	産業廃棄物に関する社会意識の高揚 優良な処理業者の育成に向けた情報公開の推進 など	8,288	8,288	7,681	607
	廃棄物排出事業者指導 事業場の立入調査、監視パトロールなど	22,396 (△ 4,229)	18,167	15,148	3,019

(環境政策局一3)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
(4 し尿処理)	廃棄物処理業者等許可・指導 廃棄物処理法及び自動車リサイクル法関連許可・指導など	千円 7,088	千円 7,088	千円 5,608	千円 1,480
	大岩街道周辺地域対策 岡田山撤去関連事業など	5,949	5,949	4,610	1,339
	京都環境保全公社への府市協調支援 貸付金	513,000	513,000	513,000	-
		614,256	614,256	547,520	66,736
	し尿収集処理 収集処理費など	338,079	338,079	318,373	19,706
	公衆トイレ等の充実 公衆トイレ清掃・維持管理など	143,079	143,079	103,143	39,936
	観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト 「観光トイレ」の拡充 公衆トイレリニューアル	122,590	122,590	115,477	7,113
	基金積立金の状況				
	基金積立金	1,069,770 (61,965)	1,131,735	1,131,733	2
	環境共生市民協働事業基金 公共施設等整備管理基金				
	有料指定袋制の実施に伴う財源（有料化財源）の活用一覧				
	(1) 環境政策局の活用事業（再掲）	1,099,400	1,099,400	933,010	166,390
	環境先進都市・京都の更なる進化に向けた2Rと 分別・リサイクルの促進 使い捨てプラスチック削減推進事業 食品ロス削減等推進事業 紙ごみ削減推進事業 イベント等のエコ化の推進 など	94,000	94,000	82,135	11,865
	環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」	6,500	6,500	3,621	2,879
	ごみ減量活動の推進 生ごみ減量推進事業 生ごみ・落ち葉の堆肥化等の活動支援 コミュニティ回収等の集団回収事業 市民・事業者とのパートナーシップによるごみ 減量活動の推進 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業	147,700	147,700	124,453	23,247
	資源物の分別・リサイクルの推進 せん定枝の分別・リサイクル推進事業 資源物の拠点回収の推進 移動式拠点回収事業 小型家電リサイクル資源の活用 資源物の持ち去り禁止等啓発パトロール	98,700	98,700	95,401	3,299
	空き缶、空きびん、ペットボトルのリサイクルの 推進	104,200	104,200	104,200	-
	プラスチック製容器包装のリサイクルの推進	287,800	287,800	281,238	6,562

(環境政策局ー4)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	「世界一美しいまち・京都」の推進 市民ボランティア団体等による清掃活動への支援 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業	17,400	17,400	13,949	3,451
	地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与	1,700	1,700	760	940
	再生可能エネルギー等の利用の推進 すまいの創エネ・省エネ応援事業 京都市市民協働発電制度の普及支援	174,500	174,500	71,057	103,443
	市民による地球温暖化対策の推進 「エコ学区」ステップアップ事業 「DO YOU KYOTO?」推進事業～環境 にやさしいライフスタイルへの転換～ など	64,400	64,400	54,580	9,820
	次世代自動車普及促進事業	2,700	2,700	2,190	510
	I P C C 総会京都市開催記念事業	5,300	5,300	5,168	132
	南部クリーンセンター第二工場環境学習施設の初 度調弁及び運営	94,500	94,500	94,258	242
	(2) 環境政策局以外の活用事業（再掲）	128,100	128,100	103,888	24,212
	森の力活性・利用対策～地球温暖化防止森林吸収 源対策～（産業観光局）	62,200	62,200	57,953	4,247
	木質ペレット需要拡大事業（産業観光局）	5,400	5,400	5,320	80
	街路樹整備事業～花の道づくり，道路の森づくり ～（建設局）	35,900	35,900	16,505	19,395
	既存住宅の省エネリフォーム支援事業 （都市計画局）	24,600	24,600	24,110	490
	(3) 京都市民環境ファンドへの積立 最先端技術を活かした再生可能エネルギー分野 などへの中長期的な活用に向けた計画的な積立	70,000	70,000	70,000	-
	有料指定袋制の実施に伴う財源（有料化財源）の 活用額（1）+（2）+（3）	1,297,500	1,297,500	1,106,898	190,602
	京都市民環境ファンド（有料化財源の積立分）の令和元年度末残高				
	最先端技術を生かした再生可能エネルギー分野などへの中長期的な活用に に向けた計画的な積立分（うち令和2年度当初予算活用分 225,700）			450,000 (実質積立額 224,300)	
	指定袋製造経費の入札減等を次年度以降に活用するための積立分			436,016 (実質積立額 254,716)	
	令和2年2月市会時点での積立分 （うち令和2年度当初予算活用分 181,300）			181,332 (実質積立額 32)	
	令和元年度決算の確定に伴い増加した積立分			254,684	
	指定袋製造経費の高騰に備えた積立分			200,000	
	計			1,086,016 (実質積立額 679,016)	
	※実質積立額：令和元年度末残高から令和2年度当初予算活用分を差し引いた金額				

（環境政策局－5）